

# 研修実施記録

日時	平成20年1月25日13:00~16:30	場所	つるみ荘(別府市)
テーマ	事例報告(認知症及び終末期ケア対応)	主催者	大分県 特定施設連絡協議会
参加者氏名	別紙参加者名簿記載どおり(ジュエル藤原より3名見学参加) 合計62名		
記録者職名氏名	グローバルライフ生石 井上 俊男 印		
内 容			

12:45 受付開始

13:00 開会(司会...井門俊宏・初音の里事務長)

会長挨拶(大分県特定施設連絡協議会 会長 首藤 毅志)

13:10 【事例発表】内容については、添付研修資料参照

【認知症対応】

1. ケアホーム偕楽園(スライド使用)

生活相談員 末吉奈津子 様

2. グランドホーム坂の市(スライド使用)

介護指導員 高山春之 様

3. ケアホーム玄々堂(スライド使用)

介護主任 財前千晶 様

4. 檉の樹(スライド使用)

介護支援専門員 <sup>はきあい</sup> 吐合ゆき子 様

5. 白雲山荘(スライド使用)

介護職員 黒河美樹 様

14:50 休憩

【認知症対応・ターミナル対応】

6. グランドホーム古国府(スライド使用)

(認知) 生活相談員 鳥居龍介 様

(質疑応答) 1. 学習療法について、興味を持っているが、その成果についてもう少し詳しく聞きたい。

A1. 昨年より開始し、成果は上がってきていると思われるが、具体的な成果については、今後  
もデータを取りながら、成果を出して行きたい。

(ターミナル) 介護職員 堀 昌恵 様

7. ケアマンションひだか(スライド使用)

介護支援専門員 江藤マスミ 様

【ターミナル対応】

8. ウェルビィラ府内(文書配布)

看護主任 寺崎すみ子 様

9. グローバルライフ生石(スライド使用)

施設長 井上俊男

16:00 第一部(講演)

“ターミナルケアについて” ケアマネジメントの視点から見つめなおす

講師:

社会福祉法人・農協共済

別府リハビリテーションセンター

医療・福祉推進課 課長 佐藤 博文 様

内 容(研修資料より)

1. 年度別死亡人数・場所の推移

場所別の死亡者数の資料により説明があった。

2. 質の高い終末期ケアの4条件(意思表示、介護力、終末期医療ケア、願い実現の為のケアマネジメントの確立)

3. 看取りの場の主役は、患者さんと家族である。

4. 看取り時のコミュニケーション原則

嘘をつかない

表現方法に細心の注意を払う。

5. 家族ケア・遺族ケアの必要性

施設側は、家族がこれでよかったのかと省みる人生から、本当によく看取られたこと、最良の理解者であるべきである。

謝辞...井上泰行副会長(ケアホーム偕楽園・施設長)

第2部講演

終了

17:00 終了

17:30 大分県特定施設連絡協議会・新年会

	会 長	副会長	副会長	委 員	委 員	委 員	監 事
回覧印							